

# 大井中だより

第7号 令和3年9月1日 発行

<http://www.fujimino.ed.jp/ojhs>

心豊かでたくましい生徒



## 自分の夢に向かって

校長 榎本一夫

2学期が始まりました。分散登校ですが、2学期も皆元気に登校できて大変うれしく思います。

夏休みが延長され42日間になりましたが、充実した日々が過ごせましたか。夏休みになってすぐに三者面談が行われ、そこで1学期の反省や夏休みの過ごし方などが話し合われたことと思います。そして、3年生は、受験勉強や高校見学会等で日々忙しい夏休みになったのではないのでしょうか。

部活動では、夏休み中もみんな猛暑の中、とても頑張っていました。学校総合体育大会の県大会では、剣道部・陸上部が一生懸命試合に臨みました。また、音楽部はNHK音楽コンクールで美しい合唱を披露し銀賞を受賞、埼玉県合唱コンクールでも銀賞を受賞しました。おめでとうございます。

また、今年の夏は東京オリンピックが開催され、日本人選手が大活躍しました。17日間の熱戦の中、日本は金メダル27個を含む合計58個のメダルを獲得したのは大変素晴らしかったです。たとえメダル獲得とならなくても、日本人の真面目さや底力を見せてくれた感動の17日間でした。そして先週からパラリンピックが始まり、ふじみ野市からは、八尾陽夏（やおはるか）選手がボート競技に出場しました。今度は障害者スポーツの素晴らしさなどを感じることができるでしょう。

さて、1学期の終業式には卓球の伊藤美誠選手についてお話ししましたが、期待通り伊藤選手は水谷隼選手との混合ダブルスで金メダル、女子団体で銀メダル、女子シングルスで銅メダルと、素晴らしい活躍でしたね。彼女もきっと「金メダル」という夢をもって歩み続けてきたのでしょう。そこで今日は、2学期のスタートのあたり「夢をもつことの大切さ」についてお話します。

皆さんは夢をもっていますか。もっていない人には是非もってもらいたいと思います。そして、その夢を叶えるために自分の生活を見直してほしいと思うのです。皆さんの夢は可能性が無限大だと思っています。そして、夢をもってそれを実現しようと努力や経験が、皆さんを

より大きくしてくれる源になるのだと考えます。

自分の夢をもつということはそんなに簡単ではありません。10年後、20年後の自分がどのようになっていくかを想像する必要があるからです。自分が好きで興味のある仕事に就けたら最高ですよ。そして、それは人生をより豊かにしてくれると思います。そうした夢は人から与えられるものではありません。自分で決めるのです。そのためにはどうしたらよいのでしょうか。それは、身近にいる人の考えに触れることが大切です。まずは皆さんの家族です。皆さんのことを一番よく知っている保護者や兄弟などに自分のよさや可能性について聞いてみましょう。また、先生方に相談することも有効かもしれません。さらに、信頼の置ける友達や先輩に相談するのもよいでしょう。いろいろな人の意見を聴き、最終的には自分で決めます。決めた夢は、中学校卒業後にどんな道に進めばよいかを示してくれます。そして、その道を進んでいくために、学習などを充実させ、目指す高校や大学に進学できるように努力していかなければなりません。

「勉強しなさい」と言われてからするようでは夢は叶いませんね。また、毎日の生活が順調に進めばよいのですが、時にはこれではダメだということもあるかも知れません。しかし、その苦しさを乗り越えるためにも「自分は本当に夢を叶えたいのか」と自問自答してみることも大切です。また、夢が叶ったことを想像してみるのもよいでしょう。そのことで、自ずと活動意欲がわいてくるものです。やはり、踏ん張りどころは自分で決めた夢を実現させたいかどうかの意欲に関わってくるのです。それを意識した中学校生活を送れば、皆さんは夢に向かって無限大の可能性が広がるのです。

最後に、現在新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、緊急事態宣言が発令されています。2学期もマスクを着け、手洗いや消毒を徹底して生活しましょう。そして、まだまだ残暑厳しい日が続きますので、健康に十分注意しながら2学期も頑張りましょう。

・夏休み中の花壇への水やりボランティアのご協力ありがとうございました。

・夏休み中、学校応援団のY様が、テニスコートの草刈りをしてくださいました。ありがとうございました。

夏休み中、大きな事故やけがの報告などもなく、子供たちが元気に2学期を迎えられたことを何よりうれしく思っています。

学校には子供たちの笑顔と元気な声が戻り、いつもの活気を取り戻しています。やはり学校の主役は子供たちであることを実感しました。しかし、小中学生が何となく「学校に行きたくない」と言い出すのも、この時期です。不登校の原因は子供同士のトラブルや、ストレスだったりするのですが、「エネルギー不足」が多くあります。そこで、その解決策として「心の自然治癒力や免疫力を強くすること」が考えられます。心の自然治癒力や免疫力は、自尊感情に支えられています。自尊感情は、成功体験を積み重ねて自信を付けたり、自分の考えを受け入れてくれる友達がいたりすることで育ちます。学校では、友達と話し合っ、意見を交わし、何かをつくり上げ、一緒に達成感を味わうことによって自分の居場所を実感し、自尊感情が高まっていきます。ところが今は、コロナウイルス感染防止のために、学校行事や授業での話し合い活動などが制限され、十分に活動できないのが現状です。

そこで、ご家庭でもご協力をお願いします。子供が家の手伝いなどをしたときに、「ありがとう」とか「助かった」、「すごいね」などと感謝の言葉をどんどんかけてください。役に立つ喜びは自尊感情を高めます。何より

も、今のままの自分が愛されている実感を味わわせることが大切です。

子供が登校を渋るとき、親が不安になり「どうして?」「なぜ?」などと疑問の形の否定的な言葉をぶつくと、かえって子供のエネルギーを消耗させてしまいます。子供の登校渋りは明確な原因がないことがほとんどです。ここが親としての頑張りどころ、機嫌よく余裕な姿で対応していきましょう。

子供は身体が成長するとともに心も成長します。子供なりに何かを感じ、考えて成長しているのです。エネルギーがたまれば自然に家から出るようになります。「早く」「しっかり」などとエネルギーを消耗させずに、家庭内で役割を与えて認め、感謝しながら待ちましょう。

2学期は、暑さの残る9月から木枯らしの吹く12月までの長い期間となります。現在、新型コロナウイルスの感染が拡大し、夏休み中、市内の児童生徒の感染者が40人以上という報告を受けています。もうしばらく、様々な活動を自粛することや感染防止対策をとらなければならない状況が続くと思われます。そのような中ですが、全ての子供たちが、実りの多い充実した学校生活を送れるよう、本校職員が一丸となって、「全ては子供対のために」の合い言葉で取り組んでまいりますので、引き続き、保護者の皆様、地域の方々のご支援・ご協力をいただけますよう、よろしく願いいたします。

## 夏休み中に行われた大会・コンクールの結果

### ☆学校総合体育大会県大会の結果 (個人種目は入賞者のみ掲載)

- ◎剣道男子 団体 1回戦 深谷上柴中に惜敗
- ◎剣道女子 団体 1回戦 羽生東中に勝利 2回戦 熊谷荒川中に惜敗
- ◎陸上競技 2年女子100m S・Sさん 7位入賞

### ☆音楽部 各コンクールの結果

- ◎第88回NHK全国学校音楽コンクール埼玉県コンクール中学校の部 銀賞
- ◎第64回埼玉県合唱コンクール中学校部門(同声) 銀賞



## 🍇 9月の行事予定 🍇

- |  |                            |
|--|----------------------------|
| 1 (水) 分散登校 2学期始業式 学級活動                             | 14 (火) ふじみ野市英語弁論・暗唱大会      |
| 2 (木) 分散登校 清掃 学級活動                                 | 15 (水) 生徒朝会(壮行会) 人権教育集中授業  |
| 3 (金) 分散登校A 水①②③④授業 給食開始 教育相談<br>3年生進路保護者会(オンライン)  | 16 (木) 新人体育大会陸上競技ふじみ野市予選会  |
| 6 (月) 分散登校B 水①②③④授業 教育相談                           | 21 (火) 月曜時間割 ふれあいデー(部活動あり) |
| 7 (火) 分散登校A 木①②③④授業 教育相談                           | 22 (水) 新人体育大会入間東部大会(1日目)   |
| 8 (水) 分散登校B 木①②③④授業 教育相談 県新人水泳大会                   | 24 (金) 新人体育大会入間東部大会(2日目)   |
| 9 (木) 分散登校A 金①②③④授業 教育相談<br>県新人水泳大会 学校運営協議会(オンライン) | 25 (土) 新人体育大会入間東部大会(3日目)   |
| 10 (金) 分散登校B 金①②③④授業 教育相談                          | 27 (月) 新人体育大会入間東部大会(予備日①)  |
| 13 (月) 3年生学力テスト 下校時刻変更 17:45(9月30日まで)              | 28 (火) 新人体育大会入間東部大会(予備日②)  |
|  | 29 (水) 学校指導訪問(5時間授業 部活動なし) |
|  | 30 (木) 二市一町英語弁論・暗唱大会       |